

Presented by

TAMA UNIVERSITY

2020

10

16 Fri

距離をとった分、見えてくるものだってある。

Special  
Symposium

裏面へ ▶▶



# ポストコロナへの指針 日本再生の基軸を考える

## Speakers 講演者



### 寺島 実郎

学長

1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現在、一般財団法人日本総合研究所会長のほか、文部科学省日中韓大学間交流・連携推進会議委員、経済産業省資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、国土交通省国土審議会計画推進部会委員等兼任。1994年石橋湛山賞受賞。2010年4月早稲田大学名誉博士学位。

近著に、『日本再生の基軸 平成の晩鐘と令和の本質的課題』（岩波書店）、『(佐高信共著) 戦後日本を生き残った世代は何を残すべきかわれらの持つべき視界と覚悟』（河出書房新社）、『(寺島実郎監修) 全47都道府県幸福度ランキング 2020年版』（東洋経済新報社）。

その他、主な著書は、『ジェロントロジー宣言 「知の再武装」で100歳人生を生き抜く』（NHK出版新書）、『新・観光立国論—モノづくり国家を超えて』（NHK出版）、他多数。



### 新美 潤

学科長

1956年神奈川県生まれ。1979年、東京大学法学部卒業後、外務省に入省。経済産業省通商政策担当審議官、外務省総括審議官、衆議院事務局国際部長、在タイ大使館公使、在ロサンゼルス総領事、在ポルトガル大使等を歴任し、昨年12月退官。本年4月より現職（多摩大学グローバルスタディーズ学部グローバルスタディーズ学科長）。



<https://www.tama.ac.jp>



**新**型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、日々の生活を省みる今だからこそ知るべきキーワード「コロナとの共生」「全員参加型秩序」を軸に、皆様と一緒に地域の今後を考えます。

**2020.10.16 FRI 18:00~20:10**

藤沢商工会館ミナパーク 6階多目的ホール  
神奈川県藤沢市藤沢 607-1 (JR藤沢駅北口から徒歩3分)

※ソーシャルディスタンス確保のため、通常より定員が限られます。  
お早めにお申し込みください。

## Timetable タイムテーブル

- 17:30** 受付開始
- 18:00** 開会挨拶 安田 震一 副学長
- 18:10** 来賓ご挨拶 鈴木 恒夫 藤沢市長 (予定)
- 18:20** 講演「移動と交流 —ポルトガルを例として—」  
新美 潤 学科長
- 18:50** 休憩
- 19:00** 基調講演「ポストコロナの世界と日本  
—新しい視座を求めて—」  
寺島 実郎 学長
- 20:10** 閉会

## Entry 参加方法

**9月30日(水) までに**、下記いずれかの方法で多摩大学湘南キャンパス「シンポジウム係」へお申し込みください。【先着順】

■電話 0466-82-4141

■FAX 0466-83-7917 (任意の用紙)

■MAIL [sgs-sympo@gr.tama.ac.jp](mailto:sgs-sympo@gr.tama.ac.jp)

※住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお伝えください。